※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	精選「現代の国語」　（第一学習社）						
副教材等	・プレミアムカラー国語便覧　改訂版（数研出版） ・図でつかむ　リード現代文１　二訂版（啓隆社） ・ウォーミングアップ高校国語　国語小町　標準編（啓隆社） ・改訂版　大学入試の核心漢字と語彙３７５０（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・語彙力は読解力の基礎です。難しい言葉や表現と出会うことも多いですが、積極的かつ自主的に辞書などを活用し、内なる言葉を豊かにしていってください。新しく獲得した言葉は日常で使いましょう。
・様々な分野の文章を読みましょう。物事を多角的に捉え、感じたことや考えたことをより深く表現することができるように一緒に学びを深めていきましょう。
・課題を通した家庭学習にもしっかり取り組みましょう。作業としてこなすのではなく、自分なりに考えながら進めることで、学校や家庭の貴重な時間をより厚みのあるものにしましょう。
・国語は特に、日々の努力の積み重ねが大切な科目です。小テストにも地道に取り組みましょう。

２　学習の到達目標

・語彙や表現方法といった国語の知識や技能を身に付ける。
・他者との関わりの中で目的や場に応じた伝え方を学び、思考力、判断力、表現力を高める。
・読書を通して言葉の力や価値への理解を深め、国語を尊重し、人生を豊かにしようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉の特徴や役割、漢字の読み書きや言葉遣いなど、実社会に必要な国語の基本的な知識を身に付け、目的に応じて適切に使っている。	「話すこと」「聞くこと」の各領域において、目的や場に応じた伝え方を学び、話の構成や展開を工夫している。また、展開を予想しながら聞き、情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 「書くこと」の領域において、目的に応じて情報を吟味したうえで、自分の考えが的確に伝わるような表現を使っている。 「読むこと」の領域において、内容や構成を捉え、要点を把握している。	言葉を通じて積極的に他者と関わり、自分の考えを深めることで、言葉の価値への認識を深めようとしている。また、目的や場に応じた効果的な言葉を使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	自己と他者―考えを組み立てる ［教材］ 「何も知らない〈私〉」を知ること	a：話し言葉の特徴を踏まえ、適切さなどに配慮した表現について理解するだけではなく、主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係も理解できている。 b[書]：話し言葉の特徴を踏まえて、相手の理解が得られるように表現を工夫するだけではなく、自分を客観的に眺めることで得られる気づきについて述べた文章を読み、自分の考えをまとめることができている。 c：読書や勉強の意義について、筆者の主張を踏まえたり、ほかの人の考えを聞いたりすることで自分の考えを整理しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	ノート 授業プリント
	自己と他者―考えを組み立てる ［教材］ 「本当の自分」幻想	a：主張と論拠、推論など、情報と情報との関係を理解するだけではなく、読書の意義と効用も理解することができている。 b[読]：主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c：反論を示すことによって自分の主張の正しさを補強する推論の仕方を理解し、粘り強く論理の展開を把握しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	ノート 授業プリント
	論理の展開を捉える ［教材］ 「間」の感覚	a：主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解することができている。 b[読]：「間」の関係性についての文章を読み、筆者が自分の意見や考えをどのように論述しているかを理解することができている。 c：情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	ノート 授業プリント
	論理の展開を捉える ［教材］ 日本語は世界をこのように捉える	a：主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解することができている。 b[読]：「いる」「ある」についての文章を読み、筆者が自分の意見や考えをどのように論述しているかを理解することができている。 c：具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	ノート 授業プリント
	論理の展開を捉える ［教材］ 「私作り」とプライバシー	a：主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 b[読]：プライバシーについての文章を読み、筆者が自分の意見や考えをどのように論述しているかを理解することができている。 c：事実と意見を区別して粘り強く評論を読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	ノート 授業プリント
	言葉と文化		定期考査	定期考査	ノート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 水の東西	a：主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解することができている。 b[話／聞]：東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握することができている。また、自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫することができている。 c：水に関わる芸術や文化について積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。		授業プリント	授業プリント
二学期	身体と時間―主張を把握する ［教材］ 不均等な時間	a：主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解することができている。 b[書]：近代における時間について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述することができている。 c：対比による推論を、叙述を基に理解し、学習課題に従って粘り強く要旨をまとめようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	ノート 授業プリント
	経済社会と人間―主張を吟味する ［教材］ ロビンソン的人間と自然	a：文章の効果的な接続の仕方を理解することができている。 b[読]：「ロビンソン・クルーソー」を例として取り上げた筆者の意図を整理したうえで、主張を把握することができている。 c：本文の内容や構成を、叙述を基に捉え、学習課題に従って要旨をまとめようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	ノート 授業プリント
	経済社会と人間―主張を吟味する ［教材］ フェアな競争	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにすることができている。 b[読]：筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえることができている。 c：接続の仕方に注意して本文の内容・構成を捉え、学習課題に従ってまとめようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	ノート 授業プリント
三学期	環境と倫理―主張を比較する ［教材］ 「文化」としての科学	a：常用漢字を文や文章の中で活用することができている。 b[読]：現状における科学と技術の関係を、筆者が主張する両者の違いに基づいて整理し、理解することができている。 c：文章から主張と論拠を読み取り、表現の仕方を工夫して自分の考えをまとめようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	ノート 授業プリント
	現代社会の課題―合意を形成する ［教材］ リスクを考えるー「みんなで決める」はなぜ重要か	a：書き言葉の特徴を踏まえ、適切さなどに配慮した表現について理解し、活用することができている。 b[書]：合意形成について、現在の問題点を捉え、その意義と具体的な手法を理解して活用することができている。 c：積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント	ノート 授業プリント

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　25　）時間

※令和４年度以降入学生用

・書くこと　…　（　35　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間